

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【公開番号】特開2011-55242(P2011-55242A)

【公開日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-011

【出願番号】特願2009-202101(P2009-202101)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 C

G 06 F 3/12 K

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月28日(2012.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の記憶手段を備える制御ユニットと、

第2の記憶手段を備える通信ユニットと、

を備える画像通信装置であって、

前記画像通信装置は、

前記制御ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第1のモードと、前記通信

ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第2のモードとを備え、

前記通信ユニットは、

通信ごとの通信履歴情報を生成する生成手段と、

前記第2のモードにおいて、前記通信ユニットにおいて固有の識別情報を前記通信履歴
情報に付与する付与手段と、

前記第2のモードにおいて、前記第2の記憶手段に前記識別情報が付与された通信履歴
情報を格納する手段とを備え、

前記制御ユニットは、

前記第2のモードから前記第1のモードへ移行する場合に、前記第2の記憶手段に格納
された前記通信履歴情報を取得する取得手段と、

前記取得手段で取得された前記通信履歴情報に付与された識別情報を、前記制御ユニット
において固有の識別情報となるように変更する変更手段と、

前記変更された識別情報が付与された前記通信履歴情報を前記第1の記憶手段に格納す
る手段と

を備えることを特徴とする画像通信装置。

【請求項2】

第1の記憶手段を備える制御ユニットと、

第2の記憶手段を備える通信ユニットと、

を備える画像通信装置であって、

前記画像通信装置は、

前記制御ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第1のモードと、前記通信

ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第2のモードとを備え、

前記通信ユニットは、

通信ごとの通信履歴情報を生成する生成手段と、

前記第2のモードにおいて、前記制御ユニットから通知された識別情報に基づいて、識別情報を前記通信履歴情報に付与する付与手段と、

前記第2のモードにおいて、前記識別情報が付与された通信履歴情報を前記第2の記憶手段に格納する手段とを備え、

前記制御ユニットは、

前記第1のモードから前記第2のモードへ移行する場合に、前記第1のモードにおいて前記第1の記憶手段に格納された前記通信履歴情報に付与された、前記制御ユニットにおいて固有の識別情報のうち、最新の識別情報を前記通信ユニットに通知する通知手段と、

前記第2のモードから前記第1のモードへ移行する場合に、前記第2の記憶手段に格納された前記通信履歴情報を取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した前記通信履歴情報を、前記第1の記憶手段に格納する手段とを備えることを特徴とする画像通信装置。

【請求項3】

前記第1のモードにおいて前記制御ユニット及び前記通信ユニットへの電力供給を行い、前記第2のモードにおいて前記制御ユニットへの電力供給を行わず、前記通信ユニットへの電力供給を行う電力供給手段を更に備えることを特徴とする請求項1又は2に記載の画像通信装置。

【請求項4】

前記付与手段は、所定の規則に従って前記識別情報を発行することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の画像通信装置。

【請求項5】

前記制御ユニットは、所定の規則に従って前記識別情報を発行する識別情報発行手段を有することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像通信装置。

【請求項6】

前記識別情報は、通し番号であることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の画像通信装置。

【請求項7】

前記第2のモードにおいて、前記通信ユニットの制御により外部装置との間で通信が行われたことを示す情報をユーザに通知する手段をさらに備えることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の画像通信装置。

【請求項8】

第1の記憶手段を備える制御ユニットと、

第2の記憶手段を備える通信ユニットと、

を備える画像通信装置の制御方法であって、

前記画像通信装置が、

前記制御ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第1のモードと、前記通信ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第2のモードで動作し、

前記通信ユニットが、

通信ごとの通信履歴情報を生成する生成工程と、

前記第2のモードにおいて、前記通信ユニットにおいて固有の識別情報を前記通信履歴情報に付与する付与工程と、

前記第2のモードにおいて、前記第2の記憶手段に前記識別情報が付与された通信履歴情報を格納する工程とを実行し、

前記制御ユニットが、

前記第2のモードから前記第1のモードへ移行する場合に、前記第2の記憶手段に格納された前記通信履歴情報を取得する取得工程と、

前記取得工程で取得された前記通信履歴情報に付与された識別情報を、前記制御ユニッ

トにおいて固有の識別情報となるように変更する変更工程と、

前記変更された識別情報が付与された前記通信履歴情報を前記第1の記憶手段に格納する工程と

を実行することを特徴とする画像通信装置の制御方法。

【請求項9】

第1の記憶手段を備える制御ユニットと、

第2の記憶手段を備える通信ユニットと、

を備える画像通信装置の制御方法であって、

前記画像通信装置が、

前記制御ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第1のモードと、前記通信ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第2のモードで動作し、

前記通信ユニットが、

通信ごとの通信履歴情報を生成する生成工程と、

前記第2のモードにおいて、前記制御ユニットから通知された識別情報に基づいて、識別情報を前記通信履歴情報に付与する付与工程と、

前記第2のモードにおいて、前記識別情報が付与された通信履歴情報を前記第2の記憶手段に格納する工程とを備え、

前記制御ユニットが、

前記第1のモードから前記第2のモードへ移行する場合に、前記第1のモードにおいて前記第1の記憶手段に格納された前記通信履歴情報に付与された、前記制御ユニットにおいて固有の識別情報のうち、最新の識別情報を前記通信ユニットに通知する通知工程と、

前記第2のモードから前記第1のモードへ移行する場合に、前記第2の記憶手段に格納された前記通信履歴情報を取得する取得工程と、

前記取得工程で取得した前記通信履歴情報を、前記第1の記憶手段に格納する工程と
を実行することを特徴とする画像通信装置の制御方法。

【請求項10】

請求項8または9に記載の画像通信装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、例えば、画像通信装置として実現できる。画像通信装置は、第1の記憶手段を備える制御ユニットと、第2の記憶手段を備える通信ユニットと、を備える画像通信装置であって、画像通信装置は、制御ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第1のモードと、通信ユニットの制御により外部装置との間で通信を行う第2のモードとを備え、通信ユニットは、通信ごとの通信履歴情報を生成する生成手段と、第2のモードにおいて、通信ユニットにおいて固有の識別情報を通信履歴情報に付与する付与手段と、第2のモードにおいて、第2の記憶手段に識別情報が付与された通信履歴情報を格納する手段とを備え、制御ユニットは、第2のモードから第1のモードへ移行する場合に、第2の記憶手段に格納された通信履歴情報を取得する取得手段と、取得手段で取得された通信履歴情報に付与された識別情報を、制御ユニットにおいて固有の識別情報なるように変更する変更手段と、変更された識別情報が付与された通信履歴情報を第1の記憶手段に格納する手段とを備えることを特徴とする。